

328

## 地銀 14 行の災害時の相互支援体制構築を情報面からサポート

| 取組主体【掲載年】                     | 法人番号          | 事業者の種類【業種】            | 実施地域 |
|-------------------------------|---------------|-----------------------|------|
| 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ<br>【平成 28 年】 | 9010601021385 | その他防災関連事業者<br>【情報通信業】 | 東京都  |

- 株式会社 NTT データ（以下、NTT データ）、及び NTT データ地銀共同センター<sup>\*</sup>は、大規模災害時においても、参加銀行が安定して金融サービスを提供できるよう、参加行と NTT データが業務運用面とシステム運用面の両面から相互に協力して支援する「大規模災害発生時における相互支援協定」を平成 27 年 5 月に締結した。同社では、大規模災害発生時を想定し、被災した銀行からの支援要請を受けて、他の銀行が支援できる内容をまとめて行う情報連携訓練を、平成 28 3 月に実施した。今後も本協定の実効性確保の観点から、1 年に 1 回を目処に定期的に訓練を予定している。
- NTT データ地銀共同センターとは、NTT データが構築・運営する、主に地方銀行や第二地方銀行向けの勘定系システムの共同利用型センターであり、平成 16 年 1 月のサービス提供開始以降、現在 14 銀行に採用されている。参加行及び株式会社 NTT データは、定期的に連絡会を開催し、事業継続や金融サービスの向上に向けた協力体制を強化している。

<sup>\*</sup>NTT データ地銀共同センター（参加行（金融機関コード順）：株式会社青森銀行、株式会社秋田銀行、株式会社岩手銀行、株式会社足利銀行、株式会社千葉興業銀行、株式会社北越銀行、株式会社福井銀行、株式会社京都銀行、株式会社池田泉州銀行、株式会社鳥取銀行、株式会社四国銀行、株式会社大分銀行、株式会社西日本シティ銀行、株式会社愛知銀行）（平成 28 年 3 月 31 日時点）